



学校便り

だしる

自主・向学・協調・練磨

錦江町立田代中学校

令和6年11月28日発行

合い言葉 **やればできる**

文化の風を感じる季節となりました

校長 土岐 邦寿

11月といえば芸術の秋。この田代中学校でも。生徒の頑張りにより芸術の秋を感じることができました。11月1日(金)には校内文化祭が行われました。記念すべき第20回田代中学校文化祭のテーマは「いざ革命」～さらなる高みと笑顔を求めて～です。文化祭実行委員が中心となって斬新なアイデアを持ちより作り上げていました。

舞台の紹介をします。1年生の劇「chase our dreams」は自分の夢を叶えるためにはどうしたらいいのか、悩み、苦しむこともあるけど、諦めず、恥ずかしがらず思い切ってチャレンジすることが大切だというメッセージが伝わってきました。

2年生の劇「メッセージ2024バージョン」は修学旅行で戦争について学習したことを活かし、原爆で命を失った幽霊と現代っ子が交流する学園ドラマでした。夢を叶えたかった、もっと勉強したかったと訴えてくる感動的な劇に仕上がっていました。

3年生の劇「コ・ト・ノ・ハ」は受験を目の前にひかえ、悩む子どもたちと新米教師。進路は？夢は？特性は？成績は？三者相談中に明かされる事実とそれを支える保護者との駆け引き、それを温かい言葉で包む担任。令和版金八先生（昭和のドラマ）と思うような劇を鑑賞することができました。

TJKの発表や各教科の展示の方も凝っており、一学期から10月末までかけて準備してきた力作を見ることができました。また文化祭最後に行われた全体合唱は1年から3年まで揃った素晴らしいハーモニーを聞くことができました。多くの方々から、心温まる、素晴らしい文化祭だったと高い評価をいただきました。お忙しい中、足を運んでくださいました保護者の方々、地域の方々ありがとうございました。

11月3日(日)には錦江町町制施行20周年記念式典が行われ、その中で鹿児島県警察音楽隊演奏と田代中学校全校生徒によるコラボの合唱披露がありました。当日朝9時から錦江中学校の体育館を借用させてもらい警察音楽隊の方々とリハーサルを行いました。いきなりの顔合わせで心配しましたが、なかなかの声量が出ており、音楽隊の方々もびっくりされていました。リハーサルが終了後、生徒は会場内に入り、ジョイサウンズの演奏を聞きました。このジョイサウンズは本校1年生の重久さんが活動しており、フルートの美しい音色を響かせていました。式典の終盤、県警察音楽隊の演奏が終わったあと田代中学校が紹介され、全校生徒が壇上に登場すると大きな拍手。生徒たちは緊張していましたが、音楽が鳴り出すと気持ちを一つに綺麗なハーモニーをホールいっぱいに響き渡せることができました。演奏に負けないくらい大きな声が出ていたので、会場の方々も感動してくださったようです。式典終了、新田町長をはじめ、来賓の方々、地域の方々から多くの賞賛をいただきました。田代中生徒のニコニコ笑顔が眩しかったです。

